

こうなんちゃんだより



地域とともある学校へ ～コミュニティ・スクール～

宇部市立厚南小学校
No.2 2021.09.03

厚南地区について学んでいます！

3年生の総合的な学習の時間「厚南はかせになろう」では、厚南地区について知ることを目的に学んでいます。1学期に、校区内探検に行き、自分たちの住む地域について実際に見て学びました。中野方面、上中野方面、大森・際波方面の3回に分けて校区内をしっかりと見て学びました。自分たちの住む校区ですが、知らないこともたくさんあり新しい発見の連続でした。



御撫育用水路



蓮光寺



際波台第一児童公園

6年生は国語科「地域の施設を活用しよう」での学びを受け、施設の活用方法に疑問をもち始めました。そこで総合的な学習の時間で厚南の地域の施設について考えています。3年生でも学んでいるので、活用されていることは知っていますが、地域の課題である「高齢者、子育て世代の活用」ができているのか、このままでよいのかを子どもたちの視点で考えています。1学期にはどのように活用しているか現状を調べ、「際波台自治会ふれあいセンター」「厚南市民センター」「隣保館厚南会館・厚南ふれあいセンター」「宇部西消防署」で実際に話を伺いました。2学期には自分たちなりに活用方法をまとめていきます。

際波台自治会ふれあいセンター



隣保館厚南会館・厚南ふれあいセンター



厚南市民センター



宇部西消防署

ずっとこの厚南地区で過ごしていく子どもやこれからまた新しい地に移り住んでいく子ども、将来地元に戻ってくる子どもと様々な未来の姿が想像できます。しかし、どの場所においても、自分が生まれ育った場所に愛着をもち、新しく住む場所を自分たちの手で創っていく姿勢が大切なのではないでしょうか。

そのためには、まずは①地域のことをしっかりと知ること②地域の行事やイベントに参加し、地域の施設を活用すること③地域について自分たちで考えることが大切であると考えます。

これらの学びを進めていく中で、厚南地区のたくさんの方に支えられ、子どもたちが成長していることを改めて実感しました。ご協力ありがとうございます。

学校運営協議会が開催されました！

7月21日（水）に第二回学校運営協議会が行われました。学校運営協議会とは、学校と保護者や地域の皆さんとで共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えようとする取り組みです。

今回は教職員も参加し、学力アップ部会、豊かな心アップ部会、元気力アップ部会、安心・安全アップ部会の4部会に分かれ、よりよい学校運営について話し合いました。話し合いで出た意見をご紹介します。

学力アップ部会

～聞く力・表現力の育成をめざして～

- 略語が多い →読書量を増やしたい
- 会話をつなげる方法を育てたい
- 表現力の多様性を育てたい
→表現の幅が広がるようにしっかり子どもが準備する時間を設ける
- 作文や新聞を読む活動を増やす
→語彙を増やす
- 家庭学習の時間と内容を高める
→自分で課題を見つけて取り組む力を育む

豊かな心アップ部会

～あいさつ・言葉遣いで心を育てる～

- 校内でのあいさつは大きくなってきている。→地域でもできるように
- あいさつ運動がもっと広がるとよい
→さわやかあいさつデー(毎月第二火曜日)や児童会で子どもたちが話し合う
- 語彙力、表現力が乏しい
→自分の感情を適切に伝える言い方や言葉の言い換えを指導
- 相手の立場に立って考える指導



～メディアコントロールで外遊びへ～

- コロナ禍でメディア接触時間が増加
→家庭内でのルール作りが大切
子どもだけでのコントロールは難しい
- メディアの質を高める
→ニュース、学習
- メディアにおける悪影響
【学力低下・斜視・ストレートネック】
- 地域行事への参加で外遊び推進
→11月28日ぶらぶらウォーキング開催

～地域行事への参加で地域貢献を～

- まずは地域を知ることが大切
→将来の地域貢献へつながる
- 学校は地域へ足を運び、地域の方が学校に来やすい学校づくりを
- 授業の中でも地域の方に参加していただきたい
→道徳で子どもたちと大人の意見をディスカッション、厚南の歴史について教えてほしい、ミシンを教えていただきたい
→お互いに顔見知りになる

元気力アップ部会

安心・安全アップ部会